(citation 1)

Japanese Utility Model Publication No. S60-10,298 Publication Date: April 9, 1985 Application No. S57-65,671 filed May 7, 1982 Inventor: Shigenori KOIZUMI et al. Applicant: K.K. Hitachi Seisakusho et al.

Title of the invention: Female Contact of Electrical Connector for Printed Circuit Board

(Claim 1)

A female contact (2) of an electrical connector for a printed circuit board, characterized in that a contact area (2a) has a shape of the bottom of a ship whose bow (2b) is directed toward a side into which a printed circuit board (1) is to be inserted.

(Abridgment of the description)

Figs. 1-4 relate to prior art. When a terminal 1a of a printed circuit board 1 is inserted into a female contact 2 having a contact area 2a as shown in Fig. 2, it is sometimes difficult to establish a reliable connection due to dusts 3 built up on a surface of the terminal 1a. According to the claimed invention, the contact area 2a is modified to have a shape of the bottom of a ship, typically as shown in Fig. 9. The width of the contact area 2a is equal to or smaller than the width of the contact 2 and the contact area 2a is located such that the bow 2b is oriented to face a direction in which the printed circuit board 1 is inserted. When the printed circuit board 1 is inserted into an insulating housing 4 as shown in Fig. 1 or 4 so as to establish electrical contact with the contact 2, the bow-shaped contact area 2a removes any dusts away from the surface of the printed circuit board 1 as indicated by arrows in Fig. 5b.

@実用新案公報(Y2)

昭60-10298

MInt Cl.

識別記号

庁内整理番号

❷❸公告 昭和60年(1985)4月9日

H 01 R 23/70 13/11

6661-5E A-6661-5E

(全5頁)

図考案の名称 印刷配線板用電気コネクタの雌コンタクト

> 到实 - 願 昭57-65671

❽公 期 昭58-168090

经出 頤 昭57(1982)5月7日 ⑩昭58(1983)11月9日

四考 案 者 小 泉 樹 則 砂考 案 者 髙 橋 英 雄 ②考 案 者 Щ \blacksquare 昭 男

秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所神奈川工場内 秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所神奈川工場内 東京都渋谷区代々木二丁目7番12号 第一電子工業株式会 社内

案 彻考 者 和久井 文 男

東京都渋谷区代々木二丁目7番12号 第一電子工業株式会

社内

砂出 願 人 株式会社日立製作所 切出 願 人

東京都千代田区丸の内1丁目5番1号

第一電子工業株式会社

東京都渋谷区代々木二丁目7番12号

20代 理 人 弁理士 大塚

外1名

審査官 本 庄 富 雄

· 1

砂実用新案登録請求の範囲

- (1) 接点部を印刷配線板の挿込側に舳先が位置す る船底形としたことを特徴とする印刷配線板用 電気コネクタの雌コンタクト。
- 底形接点部の前部に接点部の高さより低い印刷 配線板誘導用の丘部を設けた印刷配線板用電気 コネクタの雌コンタクト。

考案の詳細な説明

を防止した、印刷配線板用電気コネクタの雌コン タクトに関するものである。

電子装置においては多数の印刷配線板が使用さ れているが、この場合印刷配線板と他回路の接続 うに印刷配線板1の端子部1aが雄コンタクトと して差込まれる第2図に示す斜視図のような接点 部2aを備えた雌コンタクト2をもつ電気コネク タが用いられる。しかし従来のものでは原因不明 の向上のためにはその排除が必要である。そこで 本考案者は事故発生時の状況例を多数集めて解析 を行つたところ、原因を不明とする接触不良事故

2

の殆んどが印刷配線板の端子部面上に付着した絶 緑性の塵埃によるものではないかとの結論を得 た。

本案は下記のような原因の解明結果から、接点 (2) 実用新案登録請求の範囲第1項において、船 5 部の形状を工夫することにより、塵埃の付着によ る接触不良の発生の少ない雌コンタクトを提供で きることを明らかにしてなされたものである。次 に図面を用いてその詳細を説明する。

本考案者の研究によれば、接触不良の原因が次 本案は塵埃などの絶縁性付着物による接触不良 10 にあることが明らかにされた。即ち第3図aに示 す側面図のように、塵埃3が付着した印刷配線板 1が絶縁ハウジング4 (第1図参照)の底面に接 して差込まれたとき、付着塵埃3は印刷配線板1 と雌コンタクト 2 の接点部 2 a との接触部によ に当つては、例えば第1図に示す断面側面図のよ 15 り、印刷配線板1の差込み方向と反対方向に押さ れて、接点部2 a の前部に溜る。従つて振動など により印刷配線板1が図中に点線によって示すよ うに動いたときには、接点部2aと印刷配線板1 との接触点が正規の点C1よりC2に移動して、溜 の接触不良を経験することがあり、一層の信頼度 20 つた絶縁性の塵埃3を噛むことになる。このため 接触不良となり、また往復振動により印刷配線板 1が図中の実線で示す位置と点線で示す位置との 間を動いたときには、継続的な接触不良を生ずる

ことになる。また印刷配線板 1 は常に第3図aに 示した条件を保つて差しこまれるとは限られず、 例えば第3図b, cに示す側面図のように絶縁ハ ウジング 4 の面に対して下または上の或る傾斜を もつて差しこまれる場合が多く、差しこみを終つ 5 て差しこみ力が解除されたとき始めて図中点線に よつて示すように印刷配線板 1 が雌コンタクト 2 の接触圧に押されて、絶縁ハウジング4の面と平 行となるように接する場合が多い。この場合第3 まれた場合には、廃換3は印刷配線板1と接点部 2aの接触点C₂の前に溜り、しかも差しこみ力 の解除により印刷配線板1が図中点線図示の姿勢 となつたときには、正規の接触点Ciに移る。従 絶縁性の塵埃3を喘むことがなく、接触不良はほ ぼ問題とはならない。

しかし例えば印刷配線板1が第3図cに示すよ うに斜め下方向から差しこまれた場合を考える と、印刷配線板 1 の面と接点部 2 a とは、正規の 20 本案の実験例について説明する。 接触点C,より後方のC。点において接触しながら 差しこまれる。このため付着塵埃3は接触点C。 に押されて、正規の接触部C,と印刷配線板 1 と の間に入ることになる。従つて前記したように差 刷配線板1が絶縁ハウジング 4 の面と平行に位置 して正規の接続状態となつたとき、接点部2aは 絶縁性の塵埃3を介して印刷配線板1の端子部1 aの面上に接することになり、接触不良の状態と なる。

このような状態は第4図に示す断面側面図のよ うに、2箇の雌コンタクト2をA, B2列に配置 しこの間に印刷配線板1を差しこむようにした電 気コネクタの場合にも同様に生ずる。即ち水平に 印刷配線板1を差しこんだ場合において、振動に 35 より印刷配線板1が図中に点線によって示すよう に斜め上方に位置したときにはA列側の接点部2 aとの間に接触不良を発生し、B列側には発生し ない。また斜め下方に傾斜した場合には接触不良 傾斜が繰返されると接触不良はA, B列交互に生 ずることになる。また斜め下方から印刷配線板1 が差しこまれたのち、差しこみ力の解除により水 平位置に戻つた場合にはA列の接点部2aとの間

において第3図cと同様の接触不良状態を発生す る。また斜め上方から印刷配線板1が差しこまれ た場合には、B列の接点部2 a との間に第3図 c と同様の接触不良を生ずる。

従つて以上説明したような原因によつて生ずる 接触不良を排除するためには、接点部2aと印刷 配線板「間に絶縁性の塵埃が入らないようにする ことが必要である。

本案は以上の研究結果に着想してなされたもの 図bのように斜め上方から印刷配線板1が差しこ 10 で、第5図a, b, cに示す一実施例側面図、平 面図および部分斜視図のように、雌コンタクト 2 に設ける接点部2aを、その最大幅が雌コンタク ト2の幅より小さく、しかもその舳先2bが印刷 配線板1の差込み端側に位置する船底形としたこ つてこの場合には印刷配線板 | と接点部 2 a 間は 15 とを特徴とするものである。そして差込まれた印 刷配線板 1 上の座換 3 が第 5 図 b 中に示す矢印の ように舳先2 bにより左右にかき分けられて、接 点部 2 a の接触面上に入らないようにして前記の 如き接触不良を一挙に排除したものである。次に

第6図a, bおよび第7図a, bは第4図に示 したように、2箇の雌コンタクト 2をA, B2列 に配列した場合について、従来コンタクトと本案 コンタクトの接触抵抗を差込み角度 θ を変えて測 しこみ力の解除により、図中点線図示のように印 25 定した結果の一例であつて、第6図aは従来コン タクトにおいて印刷配線板 I をA列側に傾けた場 合、第6図hはB列側に傾けた場合である。また 第7図aは本案コンタクトにおいて印刷配線板1 をA列側に傾むけた場合、第7図bはB列側に傾 30 むけた場合である。また第6図、第7図において A列RはA列コンタクト側の接触抵抗を示し、B 列RはB列側の接触抵抗であつて、絶縁性塵埃は 粒径0.05㎜の酸化アルミニウム粉末により模擬し

第6図と第7図とを対比して明らかなように、 差しこみ角度が0°のときには、従来コンタクト と本案コンタクトとで接触抵抗には大きな変化は ない。しかし角度をもつた場合には本案コンタク トが0°の場合と殆ど変らないのに対し、従来の はB列側の接点部 2 a との間に生じ、上下方向の 40 コンタクトでは最高 $38m\Omega$ の高い接触抵抗を示し ており、これから接点部2aの形状を船底形とし た効果が明らかに示されている。

以上本案を一実施例によって説明したが、船底 形接点部の高さは塵埃の付着厚さ以上であること

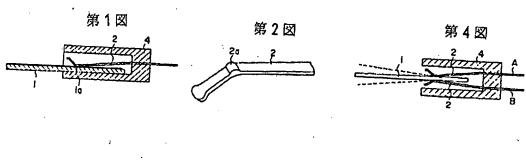
が必要であるが、実験によれば0.2㎜前後に選ば れれば充分である。また印刷配線板1の差しこみ 時、差しこみ角度により印刷配線板1の先端が接 点部 2 a の根元に突当って、大きな差しこみ力を れた場合には、根元部がさゝくれる場合が多いの で突当つて引掛る場合が多い。これを防ぐために は第8図に示す側面図のように、接点部2aの前 部側に印刷配線板 1 を、、接点部 2 a の中復部以 よい。なおこの場合印刷配線板1の差しこみ完了 時においては、誘導用の丘部 5 が印刷配線板 1 の 端子部と接触しないように配慮することが必要で ある。また以上では船底形の接点部の最大幅を雄 a, bに示す平面図のように同等としても、効果 にはそれ程大きな影響はない。

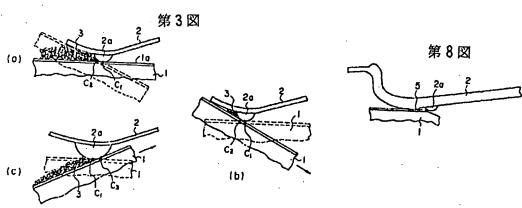
以上の説明から明らかなように、本案によれば **盥埃にもとづく接触不良をよく防止できる、印刷** 配線板用電気コネクタの雌コンタクトを提供しう 20 刷配線板の誘導用丘部。 るもので、接続も信頼性の向上に大きな効果を発

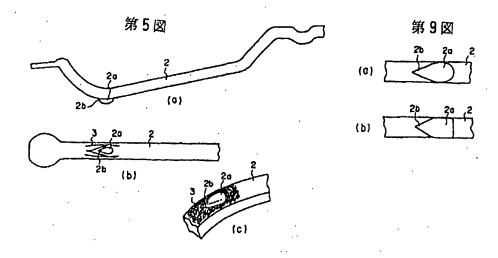
揮するものである。 図面の簡単な説明

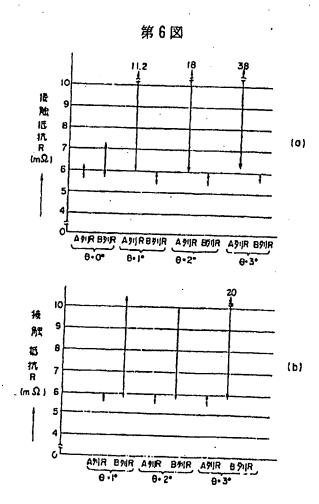
第1図、第2図は従来の印刷配線板用電気コネ クタの断面側面図および雌コンタクトの部分斜視 必要とし、特に接点部2aが溶接によつて設けら 5 図、第3図a,b,cは印刷配線板の差しこみ状 態による接触不良の原因の説明用部分側面図、第 4図は2箇の雌コンタクトを2列に配列した電気 コネクタの断面側面図、第5図a, b, cは本案 の一実施例を示す側面図、平面図および部分斜視 上の高さに位置させる誘導用の丘部5を設ければ 10 図、第6図a, bおよび第7図a, bは従来と本 案コンタクトについて、塵埃を絶縁粉末により模 擬して差しこみ角度を変えながら接触抵抗を測定 した結果を示す図、第8図は印刷配線板の差しこ み力を少なくした本案コンタクトの変形例を示す コンタクトの幅より小としたが、例えば第9図 15 部分側面図、第9図a, bは本案コンタクトの船 底形接点部の変形例を示す部分平面図である。

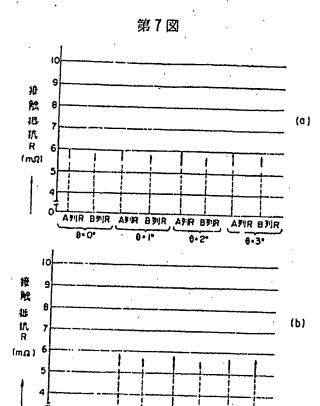
1······印刷配線板、1a······端子部、2······雌 コンタクト、 2 a ……接点部、 2 b ……舳先、 3 ······付着塵埃、4 ······- 絶縁ハウジング、5 ······印











AFIR BIR AFIR BIR AFIR BIR

0 · 2 ·

0.3.

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.